

令和7年5月定例舞鶴市教育委員会会議録

開会日時 令和7年5月20日(火) 午後2時～午後2時23分

場 所 市役所別館 413会議室

出席委員 廣瀬教育長 内藤委員 四方委員 小川委員 稗田委員 西谷委員

事務局職員 山下指導理事
松岡教育振興部長
後教育未来課長
日下部学校教育課長
水嶋学校教育課主幹
守屋学校教育課指導担当課長
森生涯学習部次長兼生涯学習推進課長
南教育総務課長
川北教育総務課総務係長

傍 聴 1名

1 開 会

教育長 開会を宣告

2 令和7年4月定例教育委員会会議録 承認

教育長 会議録を会議に諮り、全員承認

3 諸報告

(1) 教育長報告

事務局から教育長の主な活動を報告

(2) 各課報告

(教育総務課)

- ① 行事予定について
- ② 寄附の受納について(令和7年4月)
- ③ 後援の承認について(令和7年4月)

(学校教育課)

- ① 行事予定について
- ② 教育支援センター「明日葉」・「いじめ相談室」の4月の通級・相談等の状況について

③ 令和6年度不登校児童生徒数・出現率について

(生涯学習推進課)

① 行事予定について

[質問・意見]

(稗田委員)

不登校の児童生徒の状況はなかなか厳しい。要因も多岐に渡るため、一律こうしたら良いという解決策ものもなく、個別に対応することが必要であると感じている。一般報道ではよくゴールデン・ウィーク明けに不安を抱える児童生徒が増加すると聞けるが、本市において連休明けの状況に特徴的な変化が見られるようであればお聞かせいただきたい。

また、京都府学力学習状況調査「学びのパスポート」について、今年で導入から3年目ぐらいになるかと思うが、これまでの学力診断テストと異なり、個人の成長や努力、課題を重視した内容であったと認識している。導入当初は、経年での比較分析ができなかっただろうが、これまでの積み重ねの中で、学校での活用事例など「学びのパスポート」の利点がどのように現れてきているか。まだ十分な積み重ねができていないこともあるかもしれないが、現在の状況を教えてほしい。

(守屋学校教育課指導担当課長)

連休明けの不登校状況については、現在5月のためデータの確認・集計は完了していない。現時点では、学校から連休明けに難しい状況になっているとの報告はない。ただ、不安を抱えている子どもや新しい環境に馴染めない子どもは今後も想定される。6月にはいじめ強化月間に入る。教師が子どもたちにいろいろな声かけを行い、子ども相談も利用しながら、子どもたちをしっかりと見て取組を進めていきたい。また、長期の休みにならないように各家庭へ訪問なども含め、継続的な取組を行っていきたいと考えている。

「学びのパスポート」は、目に見える形での大きな成果は現れにくい状況である。しかし、これまで平均点だけで評価していたものが、個々の児童生徒の学力を把握できるようになり、各学校での分析も進んでいるものと考えている。また、教職員には、データ分析のスキル向上を目的とした「データサイエンティスト」研修などもある。それらを市内の研修に活用し、子どもたちの新たな課題をどのように読み解いていくかという取組を市内全体に広げていきたい。

4 議事

教育長より、令和7年5月20日提出の第9号議案「令和7年舞鶴市議会6月定例会提出予定議案に係る意見について」は、舞鶴市議会提案前の案件であるため、舞鶴市教育委員会会議規則第10条により非公開とする旨の提案があり、全会一致で決定する。

(以下、非公開)

(教育長)

第9号議案、令和7年5月20日提出の「令和7年舞鶴市議会6月定例会提出予定議案に係る意見について」、市長から教育委員会へ意見を聴取されている事項「工事請負契約について」事務局から説明をお願いする。

(南教育総務課長)

令和7年舞鶴市議会6月定例会に提出を予定している議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第29条の規定により市長から意見を求められたので、異議ない旨を申し出ることについて提案するもの。

提出予定議案に基づき、「工事請負契約について(青葉中学校体育館長寿命化改修工事)」について説明。

[質問・意見]

なし

(教育長)

第9号議案を会議に諮り、全員異議なく承認。

5 その他

次回の定例教育委員会は、6月26日(木)午後2時から開催することを確認。

6 閉 会

教育長 閉会を宣告